

2016年8月キューバ情勢

【概況】

1 内政

- (1) フランス企業のキューバ国内空港のマネジメント契約入札
- (2) フィデル・カストロ前国家評議会議長が90歳の誕生日
- (3) 青年の島日系人会行事の開催
- (4) 経済社会政策方針（2016年～2021年）の公表
- (5) AT&TとETECSA間のローミング等に関する協定締結

2 外交

- (1) パナマとの気象に関する科学技術協力
- (2) 崔竜海北朝鮮労働党中央委員会副委員長のキューバ訪問
- (3) モラレス・ボリビア大統領のキューバ訪問
- (4) 中国キューバ間第28回経済貿易関係政府間委員会の開催
- (5) 米キューバ間の定期便就航（フロリダービジャ・クララ間）

【本文】

1 内政

- (1) フランス企業のキューバ国内空港のマネジメント契約入札

4日付報道において、フランス企業のブイグ社及びパリ空港公団がホセマルティ空港（ハバナ国際空港）及びサン・アントニオ・デ・ロス・バニョス空港のマネージメントをコンセッション契約で実施することが決定された。

- (2) フィデル・カストロ前国家評議会議長が90歳の誕生日

13日、フィデル・カストロ前国家評議会議長が90歳の誕生日を迎え、当地紙グランマに寄稿文を掲載。広島、長崎への原爆投下にも言及しつつ、核の脅威等を主張。また、13日（土）18時より、ハバナ市内で90歳の誕生祝賀行事が開催され、フィデル・カストロ前議長自身が出席した。発言は無かったが、国営テレビで生中継された。マドゥローロ・ベネズエラ大統領も出席した。

- (3) 青年の島日系人会行事の開催

14日、青年の島において、日系人会によるお盆行事が行われ、駐キューバ日本大使が参加した。

- (4) 経済社会政策方針（2016年～2021年）の公表

本年4月の第7回共産党大会において承認され、また、7月に人民権力全国議会でも承認を得た2016年から2021年までの経済社会政策方針が公表された。全体の構成は、5年前に策定された経済社会政策方針を踏襲するものであり、章立ては、末尾に XIII 章として、「指導体制及び期間の完成 (Perfeccionamiento de sistemas y organos direccion)」(253項～274項)が新たに加わったのを除き全く同じである。

(5) AT&TとETECSA間のローミング等に関する協定締結

20日付報道によれば、米通信大手AT&T社とキューバの電信電話公社であるETECSAとの間でローミング等の協力に関する協定が締結された。これより、AT&Tの携帯電話サービスに契約しているキューバへの渡航者は、ETECSAの回線を通じて電話が可能になる。

2 外交

(1) パナマとの気象に関する科学技術協力

4日、パソス・キューバ気象庁 (Instituto de Meteorologia de Cuba) 長官とエディベルト・ポリバルパナマ電気通信会社 (Empresa de Transmision Electrica de Panama) 水路部門長 (世界気象機関担当大使) が、保健、エネルギー、食料安全、栄養学への気象学、気象予測の適用を促進するための協力協定に署名。次協定の目的は、教育や研究のプログラムの構築、専門家の交流、海洋気象学のレベルの向上等。

(2) 崔竜海北朝鮮労働党中央委員会副委員長のキューバ訪問

2日午前、メサ・キューバ共産党政治局員がキューバを実務訪問した崔竜海副委員長の表敬を受けた。会合では、今年双方が7回目の党大会を開いた両党、また、両国政府及び両国民の友好的、協力的な関係について確認した。また、崔副委員長は、メサ政治局員に対し、フィデル・カストロ前国家評議会議長の90歳の誕生日を祝う金正恩からの贈り物を伝達した。

(3) モラレス・ボリビア大統領のキューバ訪問

15日午後から16日午前にかけて、モラレス・ボリビア大統領が、フィデル・カストロ前国家評議会議長の90歳の誕生日の機会に、キューバを訪問した。16日、モラレス大統領は、ラウル・カストロ国家評議会議長と会談した。会談には両国の外務大臣が同席した。その後、カストロ議長とロドリゲス・キューバ外務大臣は、機側でモラレス大統領を見送った。

(4) 第28回中国キューバ間経済貿易関係政府間委員会

中国・キューバ両政府は、第28回経済貿易関係政府間委員会を開催し、二国間通商

関係の強化を再確認し、また水量測定器及び首都ハバナにおける衛生管理機材の無償供与及びデジタルテレビの普及プロジェクトがつつがなく終了したことが報告された。張向晨 (Zhang Xiangchen) 中国商務部部長助理がキューバを訪問し、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣が出席した。李克強中国首相が近くキューバを訪問するとの発言があった。

(5) 米キューバ間の定期便就航 (フロリダービジャ・クララ間)

8月31日より、ジェットブルー航空が半世紀ぶりに米国からの定期便として、フロリダ州のフォート・ローダーデール空港からビジャ・クララ県のアベル・サンタマリア国際空港に就航した。同県の北部には、カジョ・サンタマリアという有数のビーチリゾートがあり、ここ数年観光客が増加している。1月から8月の第一週で、およそ28万人が訪れており、昨年同時期の訪問者数1万4千人からおよそ20倍になっている。

3 要人往来

(1) 来訪

リバデネイラ・エクアドル国会議長
崔竜海北朝鮮労働党中央委員会副委員長
マドゥーロ・ベネズエラ大統領
モラレス・ボリビア大統領
ザリーフ・イラン外相
ウビアル・フィリピン保健大臣
張向晨 (Zhang Xiangchen) 中国商務部部長助理
フォックス米運輸長官

(2) 往訪

カブリサス閣僚評議会副議長のイラン訪問
メサ国家評議会副議長のドミニカ共和国訪問